

第 19 回私立短期大学入試広報担当者研修会 第 3 分科会 研修報告書

秋草学園短期大学
実践女子大学短期大学部

秋草 誠
周東 正紀

メインテーマ

「効果的な広報ツール（WEB、SNS、パンフレット等）の作成と活用方法について」

【Ⅰ 分科会の目標設定】

「効果的な広報ツール」の答えは、一つではない。研修会に参加している短大は、規模も地域も様々な条件が異なっている。この研修会に参加する意義は、多くの参加者とコミュニケーションを取り、ネットワークを作り、ツール作成や活用方法などを情報交換し、自大学のスケールに合わせて持ち帰り試行錯誤できるようなマインドを作ることを目標とした。

【Ⅱ 分科会での実施内容(スケジュール)】

1 日目

(分科会研修会Ⅰ) 14:45～17:15 303室 150分

- ① 運営委員挨拶と今後の分科会運営について説明 10分
- ② ワールドカフェ形式で4つのテーブルで情報交換をした。



2 日目

(分科会研修会Ⅰ) 10:45～12:15 303室 90分

- ① 分科会研修のまとめをして、全大会の第3分科会発表チームを決めた。

(分科会研修会Ⅱ) 13:00～15:00 303室 120分

- ① 運営委員挨拶と今後の分科会運営について説明 10分
- ② ワールドカフェ形式で9のテーブルで情報交換をし、「効果的な広報ツール」を活用し、いかにオープンキャンパスの参加率を上げて、受験に結び付くかを意見交換した。



【Ⅲ 分科会の総括】

「効果的な広報ツール（WEB、SNS、パンフレット等）の作成と活用方法について」を主テーマとして研修を行い、参加者は新たな気づきとネットワークづくりが出来た。「効果的な広報ツール」の活用方法は、オープンキャンパスの参加者増と受験生確保が目的であるため、自大学のスケールに合わせられるヒントを得られたと思う。また、多くの参加者は、情報交換の中から自短大の悩みは、同じように他短大にもあることに気づき、一人ではなく仲間がいることに勇気づけられたと感じている。内容は成果シートの通り下記に報告する。

【Ⅳ 参加者の成果シート（まとめ）】

- ・他短大の SNS の活用方法や取り入れる上での悩みなど、共感できることが多く励みになり参考になるご意見も多く伺えました。
- ・短時間で考えをまとめ、自分の意見を相手にわかりやすく伝える訓練ができた。他大学の事例がとても参考になった。
- ・広報ツールに正解はということ。どう活用し、取り入れていくか考えたい。
- ・それぞれの広報マンの皆様が愛校心をもって、学校のために頑張っている姿に励まされた。
- ・目標を明確にすること。目的意識の共有と IR の具体的な取り組みの実践。
- ・広報ツール（媒体）は、変化がなかったとしても、見せ方や発信の仕方ですぐ工夫できるのだということ。
- ・他の大学でも悩みは同じようなことがあるのだなと思いました。たくさんの方々と話ができ、事例がうかがえたので本学に戻って、活用したいと思います。
- ・ SNS の活用などに関して、皆さん同じ悩みを抱えているなと感じました。